

【2020年度 実践行動学プログラム 教員(講師)対象アンケート 集計表】

アンケート調査時期:2020年9月

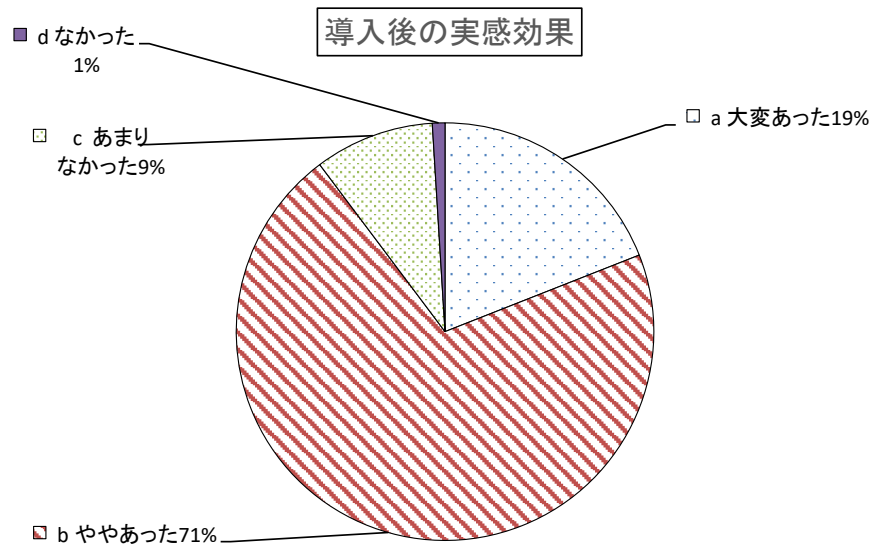
対象:45校

回答数:35校210名

1. 実践行動学プログラムについて

(1) 実践行動学プログラムを導入後、実感できる効果はありましたか

A. 大変あった B. ややあった C. あまりなかった D. なかった



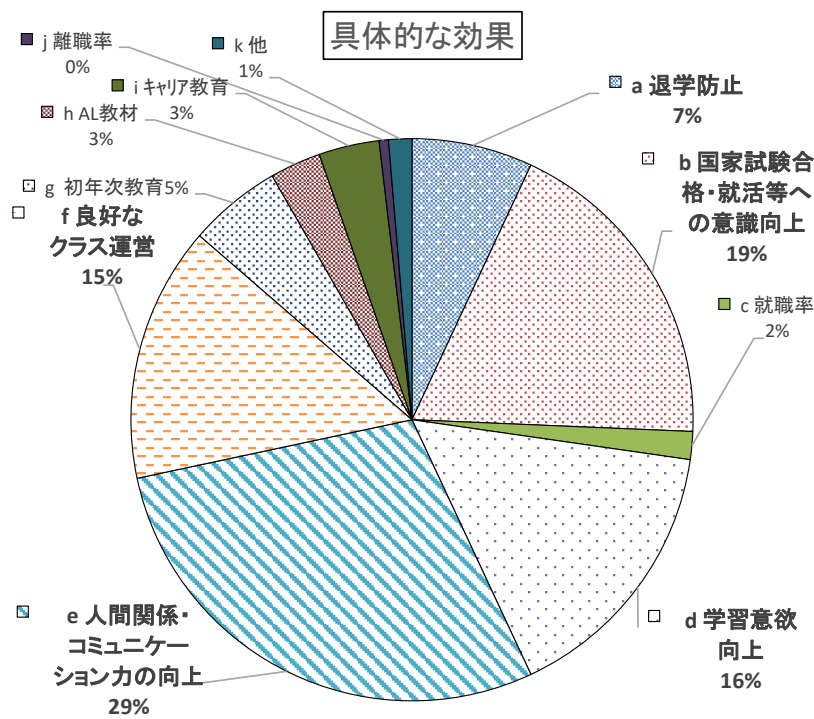
【導入後の実感効果】

大変あった・ややあった 89.7%

(2) 上記質問でAまたはBと回答された方のみお答えください。どのような効果が得られましたか(複数回答可)

A. 退学防止 B. 国家試験合格・就活等への意識の向上 C. 就職率増加 D. 学習意欲向上
 E. 人間関係・コミュニケーション力の向上 F. 良好なクラス運営 G. 初年次教育教材として有効 H. アクティブラーニング教材として有効
 I. キャリア教育の一環として有効 J. 離職率低下 K. 他

項目	a 退学防止	b 国家試験・就活	c 就職率	d 学習意欲	e 人間関係・コミュ力	f クラス運営	g 初年次教育	h AL教材	i キャリア教育	j 離職率	k 他	合計
人数	26	70	6	59	107	55	20	11	13	2	5	374
%	7.0%	18.7%	1.6%	15.8%	28.6%	14.7%	5.3%	2.9%	3.5%	0.5%	1.3%	-

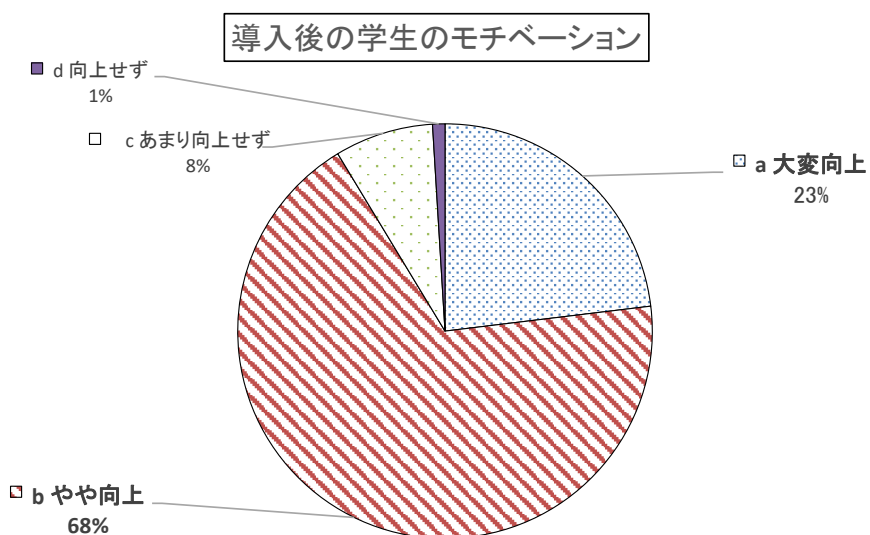


【具体的な効果 上位5項目】

- 人間関係・コミュニケーション力の向上 29%
- 国家試験合格・就活等への意識の向上 19%
- 学習意欲向上 16%
- 良好なクラス運営 15%
- 退学防止 7%

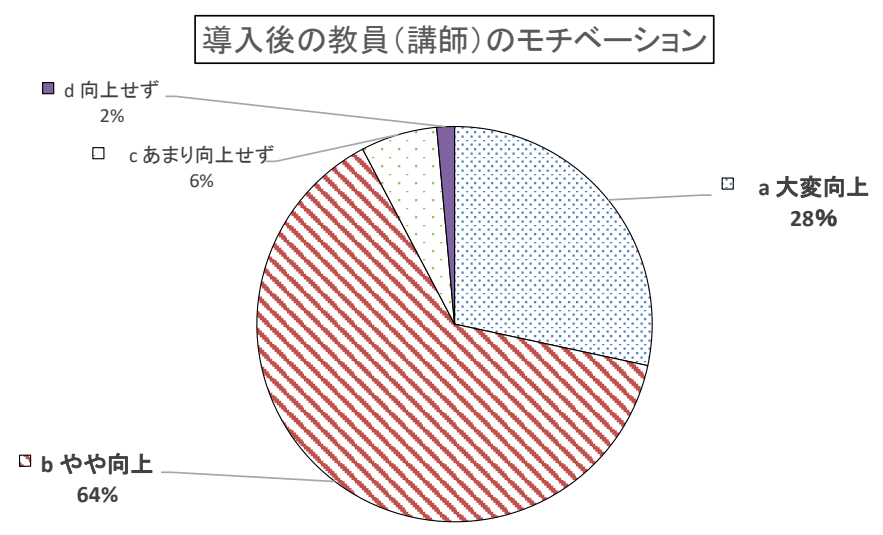
2. 実践行動学プログラムを導入後、学生のモチベーションは向上しましたか。また教員(講師)自身のモチベーションは向上しましたか。

A. 大変向上した B. やや向上した C. あまり向上しなかった D. 向上しなかった



【学生のモチベーション】

大変向上・やや向上 91.4%



【教員(講師)のモチベーション】

大変向上・やや向上 92.3%